

## 助成事業実施報告書

団体名 国分寺あゆみ会

代表者・役職名 氏名 相談役 須長靖夫

## ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

## 1. 助成プロジェクト名

家族による【家族相談】の確実な実施と向上

## 2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

創設当時、精神病は未だ障害者と認定されておらず、社会から隔離されるべきものとして扱われていました。その管理責任は全て「保護者制度」により、家族となっていました。この状態で家族が自身を支え、社会から理解を得るために「東京精神障害者家族会連合会(通称:東京つくし会)」の傘下に家族会として加わり、仲間として連携し協力し合って活動していくために設立しました。

## 3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

その昔、呉秀三という学者さんが「わが国十何万の精神病患者はこの病を受けたの不幸のほか、この国に生まれたるの不幸を重ねるものというべし」という言葉を残されました。正にその通りで、二つの不幸を重ねたくはありませんし、避けなければなりません。一方、社会的な流れとして、平成13年頃から、精神への対応が保健所から市町村へと役割が移譲して参りました。そうした状況下で、「自助能力の形成」を事業活動の基本とし、家族による【家族相談】を事業として家族会活動の柱の一つに据え、お互いに支え合っています。

## 4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

会員の中から相談担当スタッフとして相応しい人を数名(3人~6人)選び、機会があれば講習会や研修なども重ね、原則的に毎月第1と第3水曜日に10:30~15:00の時間帯で「あゆみハウス」内で待機し、守秘義務をしっかりと自己確認しながら、相談支援事業を遂行しています。市行政への取り組みとして、担当主管課である障害福祉課(組織変更)との連携の具体化について、協議を重ねて参ります。相談に対する姿勢としては、先ず相手の話をじっくり聞くこと「傾聴」を基本にし、手に余る困難事例については社会福祉法人はらからの家福社会を始め他の専門機関を紹介しながら、可能な範囲で途切れることなく相談者に関わっていくように努めています。

## 5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

今期は会員自らが家族相談支援担当者の立場に立って役割を担うようになって参りました。統合失調症の息子さんがおられる看護師の会員や、はらからの家福社会の職員の支援を受けるなど、家族相談としてのシステム環境は真如苑様の助成もあり、確実に良くなってきています。しかしその一方で突如、相模原市知的障害者施設「神奈川県立津久井やまゆり園」殺傷事件が報じられるなど、家族会全体としてどう受け止めて良いのか分からず、暗澹たる気持ちになってしまったことも事実です。長い人生の

中では様々なことが起こりますが、その事象に振り回されることなく、足下を見つめ、団結して乗り越えることの大切さを、今、正に学んでいます。

#### 6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

家族会としては、固定電話とファックスは無くなり、メールでのやり取りなど出来なくなりましたが、今後は、会員個人の設備に頼りつつ、またこれまでの真如苑様からの暖かいお気持ちを忘れず、会の活動に生かしていきたいと思えます。東京つくし会との連携の中から「精神障害者への JR 交通費割引適用」や所謂「マル障問題」解決に向けて、国レベルでの活動に参加できるようにもなって参りました。これからは、国分寺市に40年以上前からある「国分寺障害者団体連絡協議会(略称:国障連)」の一構成団体として、身体・知的・難病の他団体と連携しながら、市内での福祉活動を更にしっかりしたものにして参りたいと念じております。

#### 7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし